

漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査総括検討会報告書の イメージについて

1. 目的

各モデル地域において作成される「地域検討会報告書」を踏まえ、総括検討会における全国的な視点からの検討を加え、今後我が国として実施すべき適切な漂流・漂着ゴミ削減方策のあり方について議論し、「総括検討会報告書」を作成する。

2. 目標

各地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見を整理し、地域の実情に応じた効果的かつ効果的な漂着ゴミの回収・処理方法について提示する。また、各地域の今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方の方向性を事例集のような形にして取りまとめる。(各地域における対策のあり方の方向性については、それぞれの地域の地域検討会において取りまとめる。)

3. スケジュール

本検討会における議論は、以下のスケジュールに従って進める予定である。

第 4 回検討会(本会): 調査結果についての議論、スケジュールの共有、報告書骨子案についての議論

第 5 回検討会(12月): 調査結果の整理、報告書案についての議論

第 6 回検討会(2月): 報告書の取りまとめ

4. 報告書の骨子案

本検討会における議論は、最終的に「総括検討会報告書」として取りまとめる。同報告書の骨子案を次頁に示す。

漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査
総括検討会報告書骨子（案）

第 章 調査の概要

- 1．調査の目的
- 2．概況調査
- 3．クリーンアップ調査
- 4．フォローアップ調査
- 5．その他の調査
- 6．検討会の実施

第 章 各地域における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

- 1．各地域における漂流・漂着ゴミの量及び質について
- 2．各地域における漂流・漂着ゴミの主要な発生源の推定について
- 3．各地域における効率的かつ効果的な漂着ゴミの回収・処理方法について

第 章 各地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について
（対策のあり方の方向性）

- 1．山形県酒田市地域における対策のあり方について
 - 1.1 山形県酒田市地域における漂流・漂着ゴミに関する取組の現状と課題
 - （1）海岸清掃の体制
 - （2）漂流・漂着ゴミの発生抑制対策
 - 1.2 山形県酒田市地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方の方向性
 - （1）相互協力が可能な体制作りについて
 - （2）海岸清掃の体制
 - （3）漂流・漂着ゴミの発生抑制対策
 - （4）その他
- 2．石川県羽咋市地域における対策のあり方について
- 3．福井県坂井市地域における対策のあり方について
- 4．三重県鳥羽市地域における対策のあり方について
- 5．長崎県対馬市地域における対策のあり方について
- 6．熊本県天草地域における対策のあり方について
- 7．沖縄県石垣島・西表島における対策のあり方について